



防犯カメラ設置による防犯対策

～ 一般家庭向け ～



防犯カメラは「映像を見ること」、「録画すること」だけでなく、「カメラの存在を知らせること」で、被害を未然に防ぐという効果が期待できます。

～ 未然に防ぐことが期待できる被害 ～

空き巣などの侵入盗・自動車盗・車上ねらい 等



家庭での防犯カメラ設置時の注意点

防犯カメラの設置が周囲からわかるように！

屋外に設置する場合には、外部から目につきやすく、通常手の届かないところに設置

防犯カメラの死角を作らないように！

敷地が広い場合には、複数台の設置も検討し、玄関や駐車場、窓が映るような画角にするなど死角を作らないように設置

他者のプライバシーに配慮して！

近隣住宅の玄関や敷地内が映るような場合には、相手方のプライバシーを侵害することになるので画角に注意して設置

防犯カメラの種類

家庭用の防犯カメラは、代表的な種類として、『有線カメラ』と『無線カメラ』があります。

それぞれのメリットとデメリットを紹介します！！

無線カメラ

【メリット】

- 配線工事が不要。
- カメラ、受信機ともに電源をとるだけで映像を映し出すことができる。

【デメリット】

- 電波環境により映像が途切れたり映らないことがある。

有線カメラ

【メリット】

- 安定して鮮明な映像で録画ができる。

【デメリット】

- カメラからレコーダーまでの配線が必要なため施工の手間がかかる。

**あなたの暮らしに合った防犯カメラを選び
適正に設置し“効果的な防犯対策”を！！**



茨城県警察

【連絡先】

生活安全総務課

TEL029-301-0110